

あぜ道通信

第108号
石川農園

今年も安心安全な

お米づくりに励みます

長い冬がようやく明け、日差しが眩しく感じるようになってきました。今年も待望の春がやってきました。北海道民にとっては、待ちに待った春といった雰囲気ですが、今年消費税値上げがあり、決して喜べない春でもあります。

我が家では、2月から融雪材を撒き融雪を早め、いつものように稲苗代の準備に取り掛かります。昨年と一昨年は融雪が遅れ、畑が乾かず難儀したのですが、今年は1週間ほど早く進んでおり安堵しています。

例年の予定で行けば、4月下旬に稲の種まきを行い、ゴールデンウィーク(GW)は畑作物の種まきや水田の整備などに忙しくなります。でも、昨年のGWは連日ぐずついた天気だったため、稲の発芽が大幅に遅れ



昨年の播種箱並べ作業風景

たり、畑仕事が全くできな気が揉んだものでした。今年はそのようなことを祈る次第です。

我が家の稲の作付面積は、例年通りで変わりませんが、栽培方法は道が推奨する Yes!Clean (イエスクリーン) 農業の基準に則って行っています。これは、環境保全型農業

を基本としており、作物を健全に育てるため、たい肥等の有機物などを使用し、土壌を改善したり、土壌診断を行うことで肥料を使用するなど、健康な土づくりに取り組んでいます。また、農業試験場等により開発・改良された「クリーン農業技術」を導入して、化学農薬による環境への負荷を軽減すること、より安全な農産物を生産するため、化学農薬に依存しない防除法の導入や、複数の技術の活用によって病害虫の密度を低く抑えるための防除など化学農薬の節減に取り組んでいます。

よって、完全無農薬非化学肥料栽培の「JAS有機」農法とは違いますが、安心して食べられる農産物であることには変わりありませんのでお間違いないようにご注意ください。

安心安全な農産物の北海道イメージを守るためにも、私たち道内の農業生産者は栽培基準を遵守し消費者に愛される農産物の生産及び販売に全力で取り組んでいます。万が一TPPに加盟してしまっても、外国に負けない味と品質向上に取り組んでいきますので、これからも宜しくお願いいたします。

石川農園 商品ラインナップ

品種/種類		10kg	5kg	15kg
ななつぼし	白米	3,200円	1,700円	4,700円
	玄米	2,900円	1,500円	
ゆめぴりか	白米	3,800円	1,900円	
	玄米	3,500円	1,750円	



※白米＝普通白米・無洗米・3分搗き・5分搗き・7分搗き全て

もち米 5kg 2,000円 <ずみ 1kg 100円
米ぬか 1kg 100円 稲ワラ 1束 100円
もみがらクン炭 50% 500円 生もみがら 品切れ
黒米 完売 小豆 完売

地方発送料金 25kgまで同じ料金
道内全域 500円 東北 900円
関東・信越 1,000円 など
配送は宅急便

お米の配達
毎月 8・18・28日午後～
お申し込みは
電話 011-378-1618
090-8274-7598

4月から消費税値上げ でも
お米の価格は変わりません
ただし……

この4月1日から消費税が5%から8%に引き上げになります。それにより、当農園でも一部サービスを改定させていただきます。

お米の値段は、今までと変わらず据え置きとします。ただし、次期消費税10%になった際には、値上げさせていただきます。

大 30 までだったのが、今年から25 に変わりました。よって30 になり、料金が2 になりますので、下さい。

また、方発料も当面据置きさせていただきますが、から今まで

晴れの門出を祝う



月22日、すでにしとしてりのに、たち
 までできているを、めてもらおうことで、
 が、この度を、げましを、つて家を、いてくれる
 た。では、してもを、であうとい、行すること
 入れるだけで、や、になりまし。た。
 を、げない、ルが、え、そこで、場の、定から日取
 ています、当、は、らも、り・内、などは、全て、に
 は、げないとの、えでした。せまし。た。
 しかし、生活とは、その日は、れ、の、日
 な、たちと、わつていかなければ、らすことはできない。
 を、ち、に生きていく、雪が、い、りる、かな日でし
 ためにも、生の大事な節、た。お、の、にも、わ
 らず、場となつた、内の、場に
 は、の、
 を、心に道内外から、あまりの、者が
 まつてくれました。は、も、も
 らない」
 で行いました。よちよち、きの我が、が、に
 なつて入場する予定だつたのですが、一、の、
 には、ージン、ー、は、ち、つと長、た、みたい
 で、で、き、えて



進みました。
 いの、の、と、
 儀、は、りなく、し、の、
 の、に、まねながら、びら、
 う、段を、りる、は、感、して、
 らしく、は、感、して、
 でした。
 にくなり、きな、み物で
 を、し、が、入場し
 して、すぐにご、を、いた
 だき、乾、の、ン、ン、が、注、
 れる間に、の、ール、
 を、するといつた、一、変わつ
 た進行でした。その、は、
 したりお、し、したりと、し
 く、は、きました。
 私、たち、は、ー、ル、に
 に、つたのですが、「お
 を、て、の、では、なく、
 の、みにして下さい」と、から
 われ、それは、お、に



さて、は、ー、
 ー、な、で行われまし
 た。付、で、け取つたし、お、り
 には、通、あるはずの、次第
 がありませ、ん。者、は、
 へ、の、を、え、も、感
 かと、つたのですが、りの
 が、ご、まめに、仕、して、いた、ので、
 な、かつたよう、でした。
 さて、は、の、
 する場面となるはずだつた
 の、ですが、な、が、ら、今、と
 つ、ー、に、れ、な、かつた、のが、心
 り、で、した。
 かつて、の、者、は、内
 の、場、で、を、げ、る、の
 が、通、だ、つた、の、です、が、
 ら、しい、備、や、に、あ、こ、が、れ
 て、こ、こ、数、年、内、で、行、う
 が、え、て、き、て、い、ま、す。
 こう、して、く、の、に、れ、の、
 を、つ、つ、も、ら、つた、の、です、が、
 この、感、を、いつ、ま、でも、れ、ず
 に、明、る、い、家、を、く、た、め、に
 ん、で、し、い、と、い、ま、し、た。
 ま、だ、ま、だ、者、の、で
 す。こ、れ、か、ら、も、方、の、ご
 導、ご、を、よ、し、く、お、願、い、し
 ます。

